水道事業地震防災対策計画（断水時応急給水場所 記載）

1. 想定地震

海溝型の地震として、南海トラフ地震（東海地震、東南海地震、東海・東南海地震の連動）、また、内陸型の地震として、養老ー桑名ー四日市断層帯を想定し、想定震源域及び想定震度分布については愛知県防災会議地震部会「愛知県東海地震東南海地震等被害予測調査報告書」（H26.5）（以下「被害予測調査報告書」とする。）を参考とした場合、海部南部水道企業団管内においては最大で震度6強~7が想定され、管内ほぼ全域において液状化の危険度が極めて高く、管内南部は伊勢湾に面していることから、津波による建物周辺への浸水が予測されます。

2. 断水の想定

「被害予測調査報告書」を参考に、令和8年3月末現在の給水戸数にて、発災からの断水状況の推移を推計した結果は、次のとおりです。

津波等により被災した世帯（戸）5%は除外し、95%が復旧するのにかかる日数です。

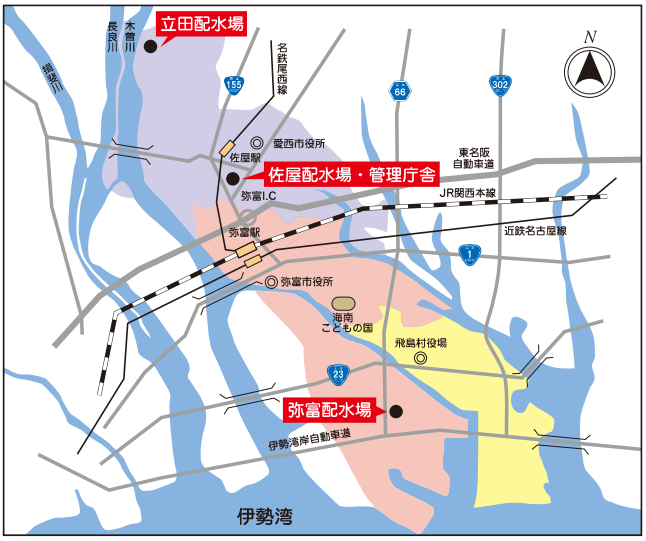
	発災直後	1日後	1週間後	1ヶ月後	6週間後
断水世帯数（戸）	40,256	36,443	22,035	3,390	2,119
断水率　（%）	95.0	86.0	52.0	8.0	5.0

3. 応急給水活動

応急給水活動は、「海部南部水道企業団水道事業地震防災応急対策要綱」に規定する「応急給水班」を組織することにより、各配水場における拠点給水、給水車等による運搬給水、県送水管からの応急給水支援設備による仮設給水を必要に応じて実施します。

① 水源

施　設　名	貯　水　量	住　所
立田受水場PC受水池	7,700㎥×80%= 6,160㎥	愛西市早尾町西立切29-1
立田配水場RC配水池	2,300㎥×80%= 1,840㎥	愛西市早尾町西立切80
佐屋配水場PC配水池	14,705㎥×80%=11,764㎥	愛西市西條町大池180
弥富配水場RC配水池	23,170㎥×80%=18,536㎥	弥富市駒野町2
計	38,300㎥	



▲給水車（1,800ℓ）

② 給水方法

(ア) 拠点給水……企業団の配水場において、応急給水するものです。

給水拠点名	所　在　地	水　源	給水箇所
立田受水場	愛西市早尾町西立切29-1	県水受水	遮断弁室西側立上り消火栓
立田配水場	愛西市早尾町西立切80	県水受水	配水池東側人孔
佐屋配水場	愛西市西條町大池180	県水受水	ポンプ棟南側立上り消火栓
弥富配水場	弥富市駒野町2	県水受水	第3配水池東側人孔

(イ) 応急給水支援設備……県送水管の空気弁設置箇所から学校、避難所などへ仮設配管を設置し、仮設給水栓より応急給水ができるようにするものです。(一部地域は運搬給水となります。)

地区名	番号	設置場所	住　　所	給水方法
愛西地区	1	立田北部地区防災コミュニティセンター	愛西市早尾町野藪11-1	仮設給水
	2	消防本部	愛西市西保町西川原25	仮設給水
	3	佐屋西小学校	愛西市内佐屋町河原136	仮設給水
	4	くひな公民館	愛西市佐屋町宅地12	仮設給水
	5	西保地区防災コミュニティセンター	愛西市西保町北川原23-13	運搬給水
	6	海部南部水道企業団	愛西市西條町大池180	仮設給水
	7	立田体育館	愛西市小茂井町松下5	運搬給水
	8	立田南部小学校	愛西市山路町小割7	運搬給水
	9	永和地区防災コミュニティセンター	愛西市鰯江町郷裏147	運搬給水
弥富地区	10	弥富北中学校	弥富市鎌倉町62	仮設給水
	11	栄南保育所	弥富市操出九丁目15	仮設給水
	12	白鳥コミュニティセンター	弥富市東中地二丁目56	仮設給水
	13	弥生小学校	弥富市鯏浦町下与太142	運搬給水
	14	栄南小学校	弥富市狐地二丁目163	運搬給水
	15	TKEスポーツセンター(十四山スポーツセンター)	弥富市神戸三丁目20	仮設給水
	16	十四山西部小学校	弥富市六條町大山94	仮設給水
	17	十四山保育所	弥富市坂中地一丁目34	運搬給水
	18	旧あいち海部農協十四山支店	弥富市子宝四丁目47	運搬給水
	19	海南病院	弥富市前ケ須町南本田396	運搬給水
	20	弥富市総合社会教育センター	弥富市前ケ須町野方731	運搬給水
飛島地区	21	飛島学園	飛島村大字松之郷三丁目21	運搬給水
	22	海部南部消防組合	飛島村大宝五丁目182	仮設給水
	23	飛島村南拠点避難所	飛島村竹之郷二丁目47	運搬給水
	24	大宝一時避難所	飛島村大宝一丁目79-1	運搬給水
	25	三福一時避難所	飛島村大字三福二丁目34	運搬給水

(ウ) 運搬給水……必要に応じ給水車及びトラック等の車両により、避難所などへ運搬給水するものです。

給　水　用　具	数量	保　管　場　所	運搬方法	備考
給水車(2,000L)	1台	佐屋配水場	自走	※1
給水車(1,800L)	1台	佐屋配水場	自走	※1
簡易型給水タンク(1,000L)	14台	避難所	給水車	※1
簡易型給水タンク(1,000L)	2台	佐屋配水場	給水車	※1
ポータブル型給水タンク(1,000L)	3台	立田・佐屋・弥富配水場	トラック	※2
ポータブル型給水タンク(2,000L)	1台	弥富配水場	トラック	※2
ポリタンク(10L)	50個	佐屋配水場	トラック・バン	※3
ポリタンク(18L)	384個	弥富配水場	トラック・バン	※3

▲簡易型給水タンク(1,000ℓ)

備　考　※1：給水車に配水場又は県送水管の空気弁設置箇所で注水し、避難所等に配備したタンク等に搬送して給水する。
※2：運搬車両に積載したタンクに配水場又は県送水管の空気弁設置箇所で注水し、避難所等に配備して給水する。
※3：運搬車両に積載して配水場又は県送水管の空気弁設置箇所で注水し、避難所等に搬送して住民個々の容器に給水する。

(エ) 耐震性貯水槽(市村所有)……配水管の途中に設置され、水槽内は水道水が常に循環しています。
地震発生時には、貯水槽内の水が飲料水として確保されます。(弥富市6か所、飛島村4か所)